

や 広報たしる

No. 355

昭和58年3月号

田代町総務課編集

1,500部発行



セツガイ（鬼火たき）

二月三日節分の日、行統行事「セツガイ」が実施されました。年々、実施部落がふえてきていますが、今年も上部地区（山下、岩崎、表木、折小野、山ノ口部落）と上原部落が新たに始まりました。

朝から部落民総出で竹を切り出し、組み上げ、夜には老若男女入り混って火を囲み竹のパチパチはじける音を聞きながら、邪気を追い払い、一年間の無病息災を祈るという意義があります。

故郷の古い伝統行事の形だけでなく意味も含めて、若い世代に次々伝えることは大変重要なことです。その意味でも各部落でこのような伝統行事が復活することとは、非常にすばらしいことだと思われます。

（写真は上部地区のセツガイのもようです。）

四月から五、八三〇円

国民年金の保険料

保険料は、今まで五、二二〇円でしたが、四月から五、八三〇円に改定されます。付加保険料は、四〇〇円と変わりません。

国民年金についての
お問い合わせは
役場年金係まで。

健康だより

「春への生活
チェックあれこれ」

春先はとかく身体がだるく
疲れ気味です。これは気温が
上がって新陳代謝が盛んにな
るにつれ体内のビタミンB1が
不足する為とも言われています。
そこでまだまだ不足してい
る緑黄野菜(大根葉・ほうろ

こんなとき // こんな届けを

- 資格取得の届 ← 満20歳になったときや、60歳前に会社をやめ厚生年金をぬけたとき
- 資格喪失の届 ← 会社などに勤めはじめて、厚生年金に加入したとき
- 資格取得の書 ← サラリーマンの奥さんなどが希望で加入するとき
- 資格喪失の書 ← 希望して加入した人が、つごうでやめたいとき
- 保険料納付免除の申請書 ← 生活が苦しくて、保険料を納められたいとき
- 住所(氏名)変更の届 ← 結婚や引越しをして氏名や住所が変わったとき
- 給付の裁定請求書 ← 年金や一時金を受けようとするとき

国民年金コーナー

田代町全国町村会
表彰を受ける

去る二月二十四日、鹿児島県町村会定期総会において、田代町が県内では桜島町と共に、優良町としての全国町村会表彰を受けました。

これは、「活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり」を目標に、農業、林業、観光など各方面にわたる町勢発展に対する取り組み方が他市町村に比べて積極的であり、また、町民一体となって、町振興のために努力している姿が認められたものであります。これからも、各方面の発展を期して様々な事業が計画され、実施されようとしています。



全国町村会表彰状

鹿児島大学公開講座を終了して

鹿児島大学では地域に開かれた大学をめざして去る昭和五十六年度から県内の各市町村に出張して「地域社会と農業農民」というテーマで公開講座を実施されています。今年度は本町において本講座を実施される運びとなり九〇名の方々が受講され、特に七二才の高令の方を始め女性の方々も多数勉強され有意義な公開講座が終了しました。講座は鹿児島大学教育学部、



公開講座の講義風景

これを機に、町民の皆様がますますの御活躍を期待します。

昭和58年度 農作業標準賃金設定

- 1) 農作業全般について
- 2) 1日の実労働時間(8時間)

項 目		年 度	
		男	女
1 日 当 り 農 作 業 賃 金		3 7 0 0 円	3 0 0 0
水 田 賃 料 金	耕 起 (10a 当り)	地区内	6 0 0 0
		地区外	7 0 0 0
	耕 起 (10a 当り) (水田車輪使用の場合)	地区内	7 0 0 0
		地区外	8 0 0 0
	整 地 (10a 当り)	地区内	6 0 0 0
		地区外	6 5 0 0
	田 植 機 料 金 (10a 当り)	地区内	5 5 0 0
		地区外	6 0 0 0
	稲 刈 機 料 金 (10a 当り)	地区内	6 6 0 0
		地区外	7 0 0 0
脱 穀 料 金 ・ 米 ・ 麦 (1 俵 当り)		5 5 0	
ワ ラ 料 金 (ひとしめ)		5 5 0	
畑 作 賃 耕 料 金 整 地 (10a 当り)		5 5 0 0	

法文学部、農学部、経済大学等九名の先生方が農業農民のあり方について去る一月十九日より二月二日まで九日間にわたって講義され九〇名の受講者のうち三二名の方が全課程の講義をうけ終了証を授与されました。特に日本経済と農業をテーマに農学部の岩本先生は農産物の貿易自由化問題を中心に日本農業が現在いかなる困難に直面しているのか、その原因はどこにあるのか、農業を自立した産業とし

て建て直すためには何が必要なのか等具体的に講義され、又畜産の基本概念と題して農学部の萬田先生は飼料自給の課題、低コストの課題、畜産物の品質向上の課題等につき講義され、又土づくりの理論と実際をテーマに宮内先生は土を離れた農業はあり得ないもう一度地力を土づくりを真剣に考える時であると力説されました。その外、国民教育と農業、農業技術と人間の復権等九教課とも熱心にわかり

やすく講義され、またとない有意義な講座でありました。主催して戴きました鹿児島大学の方、講座の一切を受持つて戴いた経営者協議会並びに緑豊会役員の方々に對し厚くお礼を申しあげ、これを機会に原点を冷静に見直し、真の豊かさを求めて頑張ってくださいますようお願いして講座終了の報告とします。尚講義の一切をテープに録音してありますのでご利用下さい。

日干しする様に心がけましよう。まだまだ日中と朝晩の気温の差が大きいので衣服の調整も大切です。しかし冬からの慣性でややもすれば厚着になりがちです。気温の変化に对应できる様寒くない程度に薄着の習慣をつけていくことも大切です。私達の身体は季節の変化に順応しようとして体調をくずしがちです。健康には特に念を入れ、明るく過ごしましょう。

人 口 の う ご き

基 本 台 帳 人 口		前 月 と の 減 増	
5 8 年 2 月 1 日 現 在		△	
男	2,160人	△	6人
女	2,335人		7人
計	4,495人		1人
世 帯 数	1,477戸		4戸

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

PTA教育講演会開催
町P連主催

一月二十五日(火) 田代町PTA連絡協議会の主催による教育講演会が開催されました。この会は、子どもの幸せと健全な心身の育成を会員としてどのように考えればよいのかというところで実施されました。講師は、元県社会教育課長 詫摩治一先生で、家庭教育における両親の役割という講演内容でした。三百人余りの会員の方々が熱心に聞き入っておられました。

来年度は、本町におきまして肝属南部地区PTAの公開がなされる予定です。一致協力して、しかも内容ある公開が期待されています。



熱心に聞く会員

朝よみ夕よみ運動
一年間の足跡

昭和57年度よりはじまりました「かごしまの子」が、朝夕よみ実践推進運動」が、本町におきましても、小さいながらも確かな足跡を残してきています。

この運動は、子どもたちに規律正しい生活と読書習慣を身につけさせたり、表現力・文章力を養うとともに、地域の連帯感づくりをねらいとして展開されています。

本町におきましても、子ども会を中心に取り組みがなされてきています。

特に、長期休業中の実施は約三割になっていました。これからは、休業中だけでなく、日常活動へ転換していくことが期待されています。

※T子ども会のアンケート結果より(一部抜粋)

○子どもたちの読む声の聞いてどんな感じがしますか。

ほのぼのと明るい 55%
昔がなつかしい 40%
うるさい 5%

これは小組合員全員を対象にして実施したのですが、ほとんどの方々が、この運動に賛成しているようです。

町奨学生募集

昭和58年度田代町奨学生募集要項が次のように決まりました。希望される方は教育委員会まで申し出て下さい。

- 趣 旨
この奨学制度は学業及び人物がすぐれているにもかかわらず、経済的理由によって修学が困難な学生に対して学資金の貸与を行い、もって本町教育の発展をはかるものである。
- 奨学資金の種類、貸与月額
種 類 通学方法 貸与月額
高等学校(各種学校) 自宅 6,000円
奨学生 自宅外 7,000円
大学奨学生 12,000円
- 応募の資格
田代町に住所を有する者の子弟で、昭和58年4月に大学校及び高等学校等に入学しようとする者で、次の(1)(2)の要件を備えている者
(1) 勉学に努力し品行が方正であること。
(2) 学資の支弁が困難と認められること。
- 貸与及び返還
(1) 貸与の期間
大学校、高等学校等の正規の修業期間

- 返 還
卒業後6ヶ月から、半年賦又は年賦均等償還の方法で返還しなければならない。ただし、特別の事情があるときは申請書の提出により相当期間返還を猶予することができる。
- 提出書類
(1) 奨学生願書
(2) 在学証明書(入学後)
(3) 所得額証明書
(4) 戸籍抄本又は住民票
(5) 推薦調書
- 申請の手続き
前項の提出書類を作成のうえ、教育委員会へ3月31日まで到着するよう提出すること。
- 選考の方法
教育委員会にて選考する。
- 採用予定者の決定及び通知
昭和58年4月末日採用予定者を決定し、本人に通知する。

お問い合わせ先 田代町教育委員会
TEL 2511

民俗資料収集協力
ありがたいご協力ありがとうございました

田代町文化財保護審議会では、民俗資料(昔の古い生活道具)の収集を一月十三日行いました。これは、失なわれつつある民俗資料を調査収集し保管するために実施したもので、今回は郷ノ原、辺志切、鶴園の三小組合を対象としました。

気持ちよく資料を提供していただきました方々、収集にご協力いただきました方々に心から感謝申し上げます。

町図書館よりお知らせ

町立図書館(開発センター内)は、ただ今、図書の整理中です。

今年度町民の皆さん方によく利用していただきましたが貸出し図書のうち返却日がすぎたもので、まだ返ってきていない本が多数あります。整理したいへん困っていますので、図書を借りておられる方は、至急返してください。ようお願いします。

また、今後の図書館の利用につきまして次のような注意をおねがいします。

(一)借りるときは、必ず事務局に連絡する。

(二)貸出し簿に必ず記入する。

教育だより

本校の教育決算

大原中学校

この一年間十名の職員が地域の協力を得て、精一杯の努力をしたつもりであるが、来年度送りの課題も多い。二点ほど指摘して、本校の反省としたい。

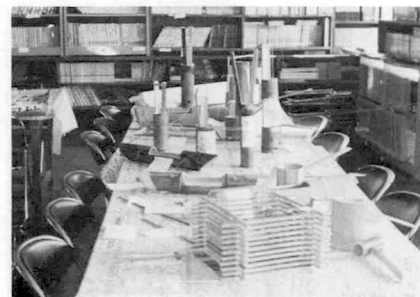
(一)心のへき地性を除去したい。

自然にあるということは素直で心の広さを意味すると思いが、まだ狭い見で消極性に甘んじている。心のへき地性を打破し、細事にこだわらず、大望をもち、進取の精神に富んだ生徒を育てたい。

(二)もっと手塩にかけねばならない。

小規模校の特性として、小学校時よりの役割・位置づけをそのまま中学校にまでもち上がっている。したがって、それ以上のことを求めないし努力しない。見えない「ワク」に規制され調和している。

この「ワク」をとりはずさなければならぬ。もっと一人ひとりに手間ヒマかけて鍛え、将来大成するような人物を育てたいと願っている。



見事な作品完成!

手作りの時間

田代中学校

※手作りの時間に、不器用な私はほんとうはおけを作りました。ナイフを止めておいて、ハシを後に引いた方がいいと父から聞いていたので、その通りしていたら簡単に削れました。私にしては上出来。このハシで今晩食べました。とてもおいしかったです。M子

※母へのプレゼントにするために、天ぷらパンを作った。気長にこつこつと丸くしていった。こんな細かい仕事はすごく神経を使う。手や肩、目が痛くなったけれど、出来上がったときは大きな喜びだ。N子

卒業予餞式挙行政

南大隅高校田代分校

三月二十一日(月)、午前十時田代分校の卒業予餞式が挙行政され、65人の若人が希望に胸を大きくふくらませ巣立って行きました。

卒業記念誌「あらせ」から彼等の私の一言を紹介いたします。

△この日、この時、この場所が俺の人生 勝郎

△田代イもどっ来たとか、おれが所イ寄れよ。いつてんおっじ。農協ジュースも買ってくれね。俊正

○すばらしい友に出会えたことを大切にしたい。そして変わらぬままでいて欲しい。マイフレンドいつまでも 貴子

○遠い里から通い続けて三年ノ。今では、少女もこんなに成長しました。昌子

△卒業：一人歩き。孝二

△分校の冬は寒かった。さらば我が愛しき学校よ。高美

○愛する友よ。さらば。彰子

○喜びも苦しみも、共に過ごした学生時代ノ。さあ、夢ある明日に向かって、ゴーイングマイウェイ。よみ子

大事なる学期末です。規律ある生活をしましょう。



上がれ!上がれ!

天まで上がれ!
たこ上げ大会 大原小

一月十日、全校たこ上げ大会を行いました。

一年生から六年生まで手づくりのたこを持ち寄り、学校近くの田畑の広がる立神で、思う存分、たこ上げを楽しみました。

風が強くて、寒い日でしたが、子どもたちは天まで上がれと一生けん命でした。

宙返りが上手でなかなか上がらなかったり、他の人のたこからまたたりで悪戦苦闘していました。

でも、しばらくすると、立神の空にはたくさんたこが勢よく上がり、子どもたちも大喜びでした。

各学年ごとに、三位までの

入賞者と努力賞、アイデア賞を選び、楽しいたこ上げ大会を終りました。

心の鬼を追いつけ!!
田代小学校

二月三日、全児童集まって節分子ども大会を開きました。大会は児童会役員猪鹿倉博君のはじめの言葉で開会。プログラムも児童会で頭をひねって編みだされたユニークなもので、クイズマックスは縦割り班による「鬼を追いつけ」で、一年から六年までがいつしよになって、一人一枚ずつ書いた泣き虫鬼、怠け鬼、いたずら鬼、病鬼鬼など思い思いの絵を壁いっぱいにはり、班代表が「心の鬼の悪い鬼を追いつけ」と宣言すると、鬼の絵をめがけていっせいに、日頃のうさばらしとばかり力いっぱい落花生を投げつけました。

このほか、大豆拾いゲームもあり、最後に校長先生がいさつにたち、鬼になって子どもから豆を投げつけられ、逃げまどう様に全児童大喜びしました。

こうした生きた教材ができたのも、子どもたちが汗を流してくつった落花生があったからこそです。

田代五位 郡青協伝大会



7区安田選手（大根占付近）力走、

郡青年団連絡協議会主催による第十五回駅伝大会が去る二月六日、吾平町から佐多町まで、十三区間、四十八キロメートルで行われました。

本町青年団は、この大会にそなえて昨年末より練習を開始しました。

練習は主に夕方になり、雨が降ってもトレーニングを積み重ねてきました。その間、選手だけでなく、選手以外の団員も世話を続け、一致団結した取り組みがなされました。

当日は、絶好の天気恵まれ、午前十時吾平町グラウンドをスタートしました。一区から五位を維持し、途中四位

串良町へ二十メートルまで接近して、白熱しましたが、結局五位に終わりました。

選挙の皆さんたいへんよく健闘しましたが、特に、六区の川畑康広君、十二区の原口良一君の頑張りが好結果の原動力となりました。

結果は次のとおりでした。

一位	大根占	2 H 35 M 20 S
二位	根占	2 H 40 M 49 S
三位	吾平	2 H 46 M 20 S
四位	串良	2 H 51 M 11 S
五位	田代	2 H 51 M 34 S
六位	佐多	3 H 2 M 13 S
七位	内之浦	3 H 8 M 16 S

第四回町内小中学校 剣道大会開催

剣道大会開催



個人戦決勝（中学の部）

町体育協会剣道部及び町スポーツ少年団本部の主催により、第四回町内小・中学校剣

道大会が、去る一月二十九日開催されました。

小・中学生の剣士八十余人が、開発センターに集まり、技を競いました。

結果は次のとおりでした。

※ 団体戦

（小学校の部）

優勝 田代小学校A

準優勝 田代小学校B

（中学校の部）

優勝 田代中学校A

準優勝 田代中学校B

※ 個人戦

（小学校）

優勝 湊原 隆

準優勝 西久保 誠

（中学校）

優勝 安楽和人

準優勝 山下重克

第九回サンライフファミリー オリエンテーリング大会

二月二〇日（日）、川原運動場を中心に、オリエンテーリング大会を実施しました。

当日は、曇天で小雨模様のあいにくの天気でしたが、家族、友だちグループの三十二組、一五〇人の参加がありました。

山下敏郎体育指導委員の説明のあと、一分間隔でつぎつぎとスタートとし、七つのポイント探し廻りました。今回は



スタートノワクワク

コースが少し複雑だったためなかなかポイントを探し当てるのに苦労しているチームが多かったです。

しかしながら、肌寒い天気の中、参加者の皆さんが、汗をふきふき真剣な目つきで歩かれる姿には、さわやかな感じを持つことができました。

次回はもっとたくさんさんの家族グループの参加を望みます。

※優勝グループはつぎの通りでした。

- 門前伸一 ○川路義成
- 宮原和成 ○西久保誠
- 前村和明 （田代小）

社会体育有志指導者

初級認定講習会開催

二月八日、社会体育有志指導者初級認定講習会を実施しました。



ロックンロールは最高さ、

これは、町の社会体育の推進役としての知識、資質を高めるために実施したのですが、二十一人の方が受講されました。

今後町民の体力・健康づくりの一助として活躍が期待されています。

ジャズダンスで健康づくり

スポーツ教室の一環としてジャズダンス講習会を実施しました。

今回は試みということで三回行いましたが、三十人を越える方々が参加し、楽しくに学習されました。

講師の永田良子先生（田代中）のわかりやすい指導で、一通り踊れるようになりました。

十三日ゲートボール大会